

各 位

2022年12月15日

会 社 名 株式会社ジェネレーションパス
代 表 者 名 代表取締役社長 岡 本 洋 明
(コード番号：3195 東証グロース)
問 合 せ 先 取 締 役 鈴 木 智 也
(TEL. 03-5909-2937)

連結決算における営業外収益及び 個別決算における貸倒引当金戻入益の計上に関するお知らせ

当社は、2022年10月期連結会計年度において、下記のとおり連結決算において営業外収益、個別決算において貸倒引当金戻入益を計上しましたので、お知らせいたします。

記

1. 連結決算における営業外収益の計上について

当社は、当社連結決算において、急激な為替相場の変動により、為替差益266百万円を営業外収益に計上いたしました。これは主として、当社ベトナム子会社であるGenepa Vietnam co.,Ltd社（以下、「ジェネパベトナム社」といいます。）が有する外貨建債務に係る為替差益によるものであります。なお、当該債務から発生する為替差損益は、ECマーケティング事業における仕入に係る為替の影響と逆相関の関係にあり、円安局面においては、営業外の区分で為替差益が発生し、円高局面においては、ECマーケティング事業の営業利益が増加する一方、営業外の区分で為替差損が発生することになり、結果として当社グループの為替リスクを一定程度ヘッジする機能を有しております。

2. 個別決算における貸倒引当金戻入益の計上について

当社は、前事業年度において、ジェネパベトナム社における財政状態の悪化により同社が債務超過となったことに伴い、同社に対する債権について貸倒引当金繰入額を特別損失に計上しましたが、当事業年度において、同社の財政状態の回復に伴い債務超過額が減少したことにより、当社個別決算において貸倒引当金戻入益81百万円を計上いたしました。

なお、当該貸倒引当金戻入益は連結決算において消去されるため、連結損益に影響はありません。

3. 業績に与える影響

上記の計上につきましては、本日公表の「2022年10月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」に反映しております。

以 上